



友愛の丘通信

UAゼンセン中央教育センター
友愛の丘通信 第 52 号
(2022年12月10日発行)
発行責任者: 吉原 しのぶ
編集 人: 内藤 高明

季節は移り友愛の丘も秋から冬へ!!!



秋の友愛の丘の木々の紅葉も見事です。美しい景色は訪れた人の目を楽しませてくれます。



朝礼で東の空に鮮やかな朝焼けを見ることができました。

友愛の丘 職場訪問

今回はおいしい食事を提供して下さる食堂部門の皆さんです



ユニフォームが新しくなりました

友愛の丘では食堂部門の皆さんが自家製の椎茸、野菜、梅干しなどを使って皆さんにおいしくて安全な食事を提供しています。これからは各種鍋料理がおすすめです。



保健所から営業許可書いただいています。



おいしくなーれ
おいしくなーれ
心を込めて作ります



感染対策で鍋は一人鍋となっています。写真はあったまると大好評のカモ鍋です。ほかにも寄せ鍋、すき焼き鍋、豚みそ鍋があります。



梅干しの土用干し



鍋の名脇役椎茸

友愛の丘 歳時記



11月5日ダイワボウ労働組合和歌山支部、大和川染工所労働組合の旗納式が行われました。関係者の方々本当にお疲れさまでした。納められた組合旗は記念館に永遠に保管されます。



11月5日大阪府支部の皆さんが来丘されました。講堂で運営評議会を行い、スクラムホールで感染対策に留意しパーティーを行いました。



11月17日千葉県支部から10周年記念事業としてスクラムホールの床、ならびに舞台のカーペット貼り替えを寄贈していただきました。当日は千葉県支部運営評議会の皆さんも来丘され、授与式が行われました。きれいになったスクラムホール、スポーツや行事にぜひお使いください！



ニプログループ労働組合連合会から非接触式体温測定器が2台寄贈され、本館入り口に設置されました。入退館時に体温測定し参加者の健康管理に役立っています。

編集後記 今年の秋は最初とても暖かい日が続きました。しかし11月中旬を過ぎるとぐんぐん気温が下がりました。12月以降は寒さと乾燥が待ち受けているようなので、コロナ、同時にインフルエンザ対策が必要です。(鹿六郎)